

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○1月18日～

日経平均が年初からすごい勢いで上昇しています。
為替相場は狭い動きが続いていますが米国の長期金利が上がり出しているためドルの動きと合わせて見ていきたいです。
今週は20日に米国の大統領就任式があります。新政権がどのような政策を打ち出していくのか中国との関係がどうなっていくのかなどファンダメンタル的な要素にも注目です。

<ドル/円>

ドル/円は104.5円あたりで頭打ちとなりましたが103.5円あたりで下げ止まれば再度トライする可能性があります。
週足で見ると105円にのせてくれれば流れが変わってくる可能性が出てきそうです。

<気になるクロス円>

ユーロはユーロ高けん制発言などもあり、反落してきました。他のクロス円も安値更新のリスクがあるので、下げ止まるまでは買いは様子見がよさそうです。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

今週は、日本では日銀金融政策決定会合、日銀展望レポート、12月全国消費者物価指数などがあります。

米国では11月対米証券投資、前週分新規失業保険申請件数、12月住宅着工件数、1月フィラデルフィア連銀製造業景気指数、1月製造業・サービス部門・総合PMI（速報値）、12月中古住宅販売件数などが発表されます。

欧州では、ユーロ圏とドイツで12月消費者物価指数、1月ZEW景況感調査、1月製造業・サービス業PMI（速報値）、ユーロ圏でECB政策金利発表、ラガルドECB総裁定例会見などがあります。

ほかには、中国で10-12月期GDP、カナダと南アフリカで政策金利の発表などがあります。